

# Maintenance

メンテナンスについて



「家具使用上のご注意」「素材別お取り扱い上のご注意・お手入れ方法」について詳しくは、web サイトでもご覧いただけます。

<https://www.condehouse.co.jp/usersguide/>



## 家具のお取り扱い

製品に付属しているユーザーズガイド「家具使用上のご注意」を必ずお読みください。

- 必ず平らな場所に設置してください。傾いたまま使用すると変形や破損、また床面を傷つける原因となります。
- アジャスターの付いたテーブルやキャビネット、ソファ等は、設置場所の床面に合わせてアジャスターを調整してください。
- 直射日光を避けて設置してください。直射日光が長時間当たり続けると、天然木および布・革は退色や変色する場合があります。
- 市販の除菌剤・消臭スプレーなどの使用は、素材により張地が変色したりシミになる恐れがあります。市販品に記載の使用方法や注意事項を十分にご確認ください。
- 冷暖房の吹出口付近に置かないでください。急激な乾燥や湿度の変化により、木材の割れや反りなどの変形が生じることがあります。
- 移動の際には木部同士が当たらないよう注意してください。塗装落ち、打ち傷などの原因となります。

# 家具のお手入れ

製品に付属しているユーザーズガイド「素材別お取り扱い上のご注意・お手入れ方法」を必ずお読みください。

## [木部のお手入れ]

- 日常のお手入れは、やわらかい布で軽く乾拭きしてください。布を強く擦り付けると、塵や埃が木目に入り込み、付着汚れの原因となります。
- 汚れた場合は水に浸して固く絞った布で拭き、その後やわらかい布で乾拭きしてください。変色の原因となりますので化学雑巾やベンジン、アルコール、シンナーなど揮発性のある薬品類の使用は避けてください。
- オイル仕上げ製品には、定期的なメンテナンスが必要です。当社推奨のオイルワックスにてご使用の環境状況に応じた頻度でメンテナンスを行うことをおすすめします。
- メンテナンス方法やメンテナンスキットについて、詳細は各担当者・担当店にお問い合わせください。

## [ファブリックのお手入れ]

- 日常のお手入れは、洋服ブラシなどで表面を軽く叩きやわらかなブラシを付けた掃除機を「弱」設定にし、やさしく埃などを吸い取ってください。
- シミなどが付いてしまった場合は、ぬるま湯で薄めた中性洗剤に浸し固く絞った布で汚れを軽く叩くように拭き取ります。その後ぬるま湯に浸してしっかり絞った布で洗剤をよく拭き取り、乾いた布でまわりを吸い取るように拭いてください。

## [レザーのお手入れ]

- 日常のお手入れはやわらかい布で軽く乾拭きしてください。布を強く擦り付けると塵や埃が革の毛穴に入り込み、付着汚れの原因となります。なお、シミや変色の原因となりますので水拭きや油分を含んだ化学雑巾は使用しないでください。
- 定期的なやわらかなブラシを付けた掃除機で塵や埃を除去してください。
- カンディハウスレザーコレクションは、革の種類によりメンテナンス方法が異なります。汚れが気になる場合は、製品に付属のユーザーズガイドをご覧ください。また、市販のクリーナーをご使用の場合は必ず目立たない部分でお試しのうえご使用ください。

## [クッションのお手入れ]

- 頻繁にクッション全体を軽くもみほぐし、空気を含ませるように形を整えてください。布・革が皺になりにくく、クッション性が維持できます。

## [プラスチック（アクリル樹脂・ABS樹脂）のお手入れ]

- 日常のお手入れは、ぬるま湯にやわらかい布を浸し、固く絞ってからやさしく拭き上げてください。
- 水だけで汚れが落ちない場合は、やわらかい布に十分に薄めた中性洗剤(1%)を含ませ、擦らずにやさしく拭き取ってください。研磨剤入りの洗剤は、傷につながりますので絶対に使用しないでください。
- 消毒用アルコール（イソプロピルアルコール・エタノールなど）をご使用の場合は、やわらかい布に湿らせて、拭き取ってください。

## [リノリウムのお手入れ]

- 日常のお手入れはやわらかい布で軽く乾拭きしてください。
- 汚れた場合はやわらかい布に中性洗剤をつけて拭き取った後、水拭きしてください。水拭き後は、必ず乾いた布で水分を残さないように拭き取ってください。